

項目	質問内容	回答
1	デジタルブックとは何ですか？	PCやスマートフォンから、ブラウザもしくはアプリで閲覧する電子媒体のテキストです。画面上で冊子のようなページめくりの形で表示をしますが、PDFより表示スピードが速く、文字の検索や、メモや付箋など書き込みながらの学習が可能です。
2	デジタルブックは、PCでもスマートフォンでも閲覧可能か？	デジタルブックは、PCやスマートフォンのいずれでも閲覧可能です。なお、メモ機能や付箋機能は同一端末・同一ブラウザ内で保存されるため、端末間の共有はできませんのでご了承ください。
3	デジタルブックはどのように閲覧するのか？	所定のIDおよびパスワードを利用し、受験者ご本人様が直接アクセスいただき学習いただきます。ブラウザもしくはアプリの閲覧サイトから閲覧することが可能です。詳細は決定次第、弊会ウェブサイトにてご連絡いたします。 IDおよびパスワードは代申会社を經由してお知らせいたします。全利用者共通のIDとパスワードですが、毎年度変更する予定です。
4	いつの試験からデジタルブックが実装されるのか？	新年度の内容を反映した試験は、一般課程試験は2026年7月、専門課程試験は2026年9月、応用課程試験は2026年8月、大学課程試験は2026年5月、変額保険販売資格試験は2026年9月、外貨建保険販売資格試験は2026年9月に、それぞれ開始されます。試験の申込みが90日前からですので、試験申込み開始に合わせてデジタルブックの閲覧が開始予定です。冊子の販売時期についても同時期を予定しております。
5	デジタルブックは、いつでも閲覧可能なのか？	デジタルブックの閲覧サイトは、24時間アクセスが可能です。デジタルブックはPDF形式で端末にダウンロードすることができますので、ダウンロードするか、スマートフォンのアプリを使用することで、オフラインでも閲覧をすることが可能です。 なお、前年度のデジタルブックは、一定期間のみ掲載いたしますので、必要な場合はPDFを保存するなどご対応が必要になります。
6	デジタルブック代はいつ・どのように支払うのか？	試験を申込み際に、受験手数料と合わせてお支払いいただきます。これは、受験手数料自体を引き上げるものではありません。再度同じ科目を受験する際にもお支払いいただきます。 なお、試験のない継続教育制度・公的保険制度は、デジタルブック代は生命保険会社が負担します。
7	デジタルブックを利用しない場合は支払わなくて良いか？	デジタルブックの利用有無にかかわらず、必ずお支払いいただくこととなります。デジタルブック代によりテキスト作成にかかる固定費（原稿料・デジタルブック作成費・弊会事務局の諸経費）を賄うため、何卒ご了承ください。
8	デジタルブックではなく、紙冊子で学習したい。	項目7のとおり、デジタルブックを利用しない場合でもデジタルブック代は必ずお支払いいただきます。その上で、紙冊子を販売用のオンラインサイトにてご購入いただくことも可能です。生命保険会社を經由せず、受験者ご本人様もしくは会社担当様が直接オンラインサイトにアクセスいただき、ご注文いただきます（1冊から注文が可能）。なお、デジタルブックは印刷することも可能です。
9	デジタルブックや紙冊子の単価は、いつ分かるのか？	デジタルブックの単価は、決定次第、弊会ウェブサイトにてお知らせいたします。 紙冊子の単価につきましては、令和8年度については以下のとおりです。 （一般課程試験：350円、専門課程試験：310円、応用課程試験：410円、大学課程試験：590円、変額保険販売資格試験：150円、外貨建保険販売資格試験：168円、継続教育制度：400円、公的保険制度：330円）
10	デジタルブックや紙冊子の単価は、どのように設定しているのか？	デジタルブックの単価については、デジタルブックの作成費・原稿料・事務局経費等を踏まえて、生命保険協会にて設定いたします。 紙冊子については、印刷費・販売事務費を踏まえて、販売業者にて設定いたします。
11	業界共通教育課程試験等の受験手数料の変更はあるか？	現時点では、受験手数料の金額に変更はございません。 これまで、受験手数料を支払うタイミングとデジタル媒体テキスト代を支払うタイミングが別でしたが、今回はこれを合わせるものであり、受験手数料自体を引き上げるものではありません。